

寒川町立公民館条例の一部を改正する条例をここに公布する。

平成28年6月17日

寒川町長 木 村 俊 雄

## 寒川町条例第 18 号

### 寒川町立公民館条例の一部を改正する条例

寒川町立公民館条例(昭和 54 年寒川町条例第 11 号)の一部を次のように改正する。

第 3 条を次のように改める。

(指定管理者による管理)

第 3 条 公民館の管理は、町長が指定する指定管理者(地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に行わせるものとする。

2 指定管理者は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 社会教育法第 22 条に基づく業務
- (2) 公民館を使用する団体の登録の承認に関する業務
- (3) 公民館の使用の承認及びその取消しに関する業務
- (4) 生涯学習事業の実施に関する業務
- (5) 公民館活動の指導育成に関する業務
- (6) 文化事業の実施に関する業務
- (7) 視聴覚資料及び機材の貸出しに関する業務
- (8) 公民館の施設及び設備の維持管理に関する業務
- (9) その他公民館の管理運営に関して寒川町教育委員会(以下「委員会」という。)が必要と認める業務

3 指定管理者の指定の手続等については、寒川町公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例(平成 17 年寒川町条例第 18 号)の定めるところによる。

第 4 条第 1 項中「寒川町教育委員会(以下「委員会」という。)」を「指定管理者」に改め、同条第 2 項中「委員会」を「指定管理者」に改める。

第 5 条中「委員会」を「指定管理者」に改める。

第 6 条の見出しを「(利用料金)」に改め、同条第 1 項中「掲げる使用料」を「定める金額の範囲内において、指定管理者が委員会の承認を得て定める利用料金」に改め、同条第 2 項中「の使用料については、委員会が別に定める」を「を使用しようとする者は、委員会が別に定める金額の範囲内において、指定管理者が委員会の承認を得て定める利用料金を前納しなければならない」に改め、同条第 3 項中「使用料」を「利用料金」に改め、同項ただし書中「委員会」を「指定管理者」に改め、同項を同条第 4 項とし、同条第 2 項の次に次の 1 項を加える。

3 前 2 項の利用料金は、指定管理者の収入として収受させることができる。

第 7 条の見出し中「使用料」を「利用料金」に改め、同条各号列記以外の部分中「委員会」を「指定管理者」に、「使用料」を「利用料金」に改める。

第 9 条第 1 項各号列記以外の部分中「委員会」を「指定管理者」に改め、同項第 4 号中「委員会」の次に「又は指定管理者」を加え、同条第 2 項中「委員会」の次に「及び指定管理者」を加える。

第 10 条に次の 1 項を加える。

2 使用者が前項に規定する義務を履行しないときは、指定管理者がこれを代行し、その費用は使用者が負担しなければならない。

別表備考 3 中「表の時間区分を超えて」を「表の時間区分(以下「時間区分」という。)を超えて」に、「使用時間」を「時間区分を超える部分」に、「使用料」を「利用料金」に、「直前の表の」を「直前の」に改め、同表備考 4 中「使用時間区分」を「時間区分」に、「使用料」を「利用料金」に改め、同表備考 5 中「第 8 条」を「第 7 条」に、「使用料」を「利用料金」に改める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例による改正後の寒川町立公民館条例(以下「新条例」という。)第 3 条第 3 項の規定による指定管理者の指定に必要な公募、申請その他の行為は、この条例の施行日前においても、行うことができる。
- 3 この条例の施行の際現にこの条例による改正前の寒川町立公民館条例の規定によってなされた承認等の処分その他の行為は、新条例の相当規定によってなされたものとみなす。